

# ⑪ マットスタンプの夏季・冬季対策

## 夏季対策

### ● シーラーをソルベント(キシレン)で希釈する

シーラーを塗布する際に、夏は気温が高いためシーラーに含まれるソルベント(キシレン)が揮発します。ソルベントが揮発するとアクリル分が多くなり、塗布しづらくなります。シーラーを半分くらい使ったら、ソルベントを0.5ℓ~1ℓ追加し、薄めて使用してください。特にツヤ無シーラーは重くなりやすいので、**ソルベントは必需品**です。



ソルベント

### ● 日陰を作る

ブルーシート等を利用し、マットスタンプを施工する場所に「日陰」を作りましょう。生コンの硬化を遅らせ、施工しやすい環境をつくります。

### ● 生コン打設を複数回に分ける

大面積を行う場合は、生コン打設は無理をせずに何回かに分けて行うようにしてください。それが難しい場合は、作業員を増やして対応しましょう。

## 冬季対策

### ● 「スランプ8」の生コン発注を徹底する

生コン業者への発注の仕方を注意して下さい。  
「特殊な施工を行うので、必ずスランプ8をお願いします。」と何度も確認をしておくことが重要です。

### ● コンクリートの強度は $24 \text{ N/mm}^2$ 以上を発注する

冬季はコンクリートの強度が高い(モルタル分の多い)生コンを発注してください。モルタル分が多いと乾きが良く、硬化が促進されます。

### ● 早強コンクリートを使用する

厳しい寒さの場合は早強コンクリートを使うのも効果的です。